

年末手当3.5ヶ月を要求！

本部は10月10日、会社に対して「2012年度年末手当に関する申し入れ」を提出しました。

会社は平成24年度第1四半期連結決算で、純利益が過去最高となる、前年同期比65.9%増の614億円を計上しました。さらに夏季期間の利用状況も対前年比で新幹線では105%と好調に推移しています。これは、社員が安全・安定輸送に向け努力し、休日出勤や災害時の対応などで会社に協力したからこそ、昨年の中日本大震災による大幅な減収からここまで利益を確保できたのです。

しかし会社は、こうした社員の努力に応えていません。経済の停滞や、先行きの不透明等を理由に4年間もベースアップを行わず、期末手当についても組合の要求を足蹴にしてきました。私たちは、過去最高の純利益を上げた今こそ、社員に利益を還元する時であると考えます。年末手当の満額回答をかちとるためJR東海労は奮闘します！共に闘いましょう！

JR東海労の要求

1. 年末手当は基準内賃金と補償措置額の3.5ヶ月分とすること。
2. 組合員が納得しない年末手当のカットはやめること。
3. 回答は11月9日までとすること。
4. 支払いは11月30日までとすること。

第1四半期決算で過去最高の純利益！
会社は利益を社員に還元せよ！